

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

より良い子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。

【地域における子育て支援の充実に関する意見】

- 子育て・育児に関する講演会等の実施。例えば、県内・外の大学教授やメディアに出ている著名人。市で実施している支援事業について、情報が知りたくてもなかなか HP や広報はちのへを見ない若者も多い。スマホで何か情報の拡散方法について検討が必要か？
- 時代に合った、サービス等の情報の積極的な提供。
- 情報を知る機会があまりない人のためにスーパーとかドラッグストアと連携して市の情報を発信するとかがあるといいなと思う。
- 情報量が多いので、どれを信じればいいのか、また、昔と今の子育ての違い、考え方など、悩み考えてしまうので、今の時代に合った、子育てのアドバイスなどしてもらえると、うれしい。
- 同じ年齢の子供の情報誌のようなものがあれば嬉しいです。何でもネットで調べる事はできますが、同じ地域の方の子育て等を知りたいです。仕事をしているので、なかなか普段は保育園での活動のみですが、色々な場所での活動や体験が気軽にできれば良いです。
- 公民館で行っているベビーマッサージ等について、積極的に情報発信して欲しい。
- 子育て支援などを行っている場所に行く、または電話相談もいいが、ネット社会の今、ネットで相談できるのも助かる。「ホームページもあり」という場合もあるが、「LINE」でもそういうのがあると、いつでも見られると思う。新聞会社でも、LINEで配信しているのがとても便利だと思って登録しているので、子育てに限らず、市の情報もそっちで見られるといいなと思う。
- 子育てに集中できるよう、他のことをいろいろしてほしい。祖父母世代と子育ての違いがあったりするので、今の子育ての情報を、冊子などで見てもらい知ってもらいたい。伝えるのが難しかったりするけど、冊子などがあれば読んでもらいやすそう。
- フルタイムで仕事をしており、日中は認定こども園を利用している。できるだけ行事や健診は休みをとって対応しているが勤務を調整するのに直前だと休みがとれない。行事や健診などの時間も、子供との大事な時間と考えられるため、決まった日程は早く知らせてほしい。預けている認定こども園にはこういう希望を直接お願いはできるが、行政へは個人的にお願いできないため、例えば就学時健診があることなど年度はじめにだいたいの予定を周知するなどの対応ができないか検討してほしい。

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

【多様な保育サービスの提供に関する意見】

- 働いているので、子供が小さいにしても、仕事を先に考えなければいけない。その時、必ずしも、日曜、祝日が休める訳ではないので、日・祝でも開放してくれる場が欲しい。定年のお父さんや、お母さん達、高齢者が子供を見るというのも良い方法だと思う。生きがいにつながる。
- 病児保育施設がもう少しあると良い。現在登録している病児施設の定員が増えると助かる。
- 仕事をしていると急な発熱や病気で休めない時がある時にサポートしていただける場所や内容が増えると良いかと思います。後、もう少し料金とかも考慮していただくと使用しやすいかと思います。
- 病児保育の開始時間が遅く、仕事も休めず共働きの両親にも頼めず保育園にも行けず困っている。早い時間からの病児保育があるとありがたい。兄弟が入園中の保育園で一時預かりがないので困る（一番下の子供）。保育園の定員の関係で年度初めに合わせて仕事復帰しなければならず育児休暇が短くなってしまった。保育士をもっと増やすなど対策し、途中入園しやすくしてほしい。
- お金と時間のサポート。父親の育休をもっと取得しやすい環境になって欲しい。子供が2人居ますが、上の子を仕事していなくても、保育園に一時的にでも預けられるとありがたい。予防接種や検診のお知らせなど、今の月齢でこれを受けるなどの通知があると分かりやすい。歯のフッ素をぬる無料券など。お母さんでも働きやすい職場（仕事、例えば子供が小学校入学する前までの期間だけなど）の提供。
- 保育園に行って、多くのことを学ぶことができました。保育園に通っていなければできなかったことが、たくさんあると思います。保育園に通っていない未満児の子供たちが、もっと気軽に利用できるような一時保育のようなものがあればいいなと思います。自分が育休中は一時保育の利用を考えたこともなかったのですが、お母さん達の息抜きのためにも、気軽に利用できればなと思います。子供達にも、親以外、親と離れて遊ぶことも刺激になっていいのではと思います。
- 初めて子育てをする際、パパ・ママ教室があつてとても役立つと共に、不安な気持ちを軽減できましたが、保育園を探すところから、どのように、いつ、何をすべきか等、全くわかりませんでした。期限を定められているものもあり（申し込み等）、子育てに加え、職場からのプレッシャー（いつ保育園に入れて、復職できるか？）もあり、わからない事だらけで精神的負担が大きくなった。その為、保育園入園に向けてのアドバイスや説明会等あつてほしかった。もし現在あつたとしても、知らなかったので、母子手帳を受け取る際、案内（アドバイス）してほしかった。面倒を見てくれる、サポートしてくれる人がいるか？については、どこでもしつこいくらい確認されるのに、保育園についてのアドバイスや助言が全くないと感じた。

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

- 誰でもいつでも利用可能な、幼児のプレイルームのような施設。せめて10～16時くらいまで利用（訪問）可能な相談室を、複数箇所ほしいです。車がないため、なかなか出歩けない家への支援。
- もっと手軽な保育料で安心して（一時保育含む）預けられる場所があれば上の子の学校行事に積極的に参加できる。

【子どもと親の健康の確保・増進に関する意見】

- 子育て世代包括支援センターができたことで、妊産婦へのサポートがより充実することと期待している（自分が出産したとき、母子ともに助産院などで過ごすサービスがあればいいのと思ったので）。
- 子育てについての不安や悩みを聞いてもらえる、自分1人で子育てをがんばらなければという思いを少しでも解放できるよう、話を聞いてもらえたり、その間子供を見てもらえたり、他の子供と一緒に遊べたりする場所。
- 同世代の親同士が集まるコミュニケーションの場。子育て相談の支援はありますが、平日以外、土・日または夜間など、連絡できる時間の幅を広くしてもらえればもっと気軽に相談できると感じます。
- パパ向けの、育児への関わり方などについての講座などがあるとより良い。スタートだけでなく、定期的に参加できるような内容で。
- 日々悩んでいることに対する具体的なアドバイスがほしい。なぜ夜中に一度目を覚ますのか、しなければいけないことをやる気にさせる声かけの方法など。一般的にネットなどで書かれていることを試してもうまくいくことが少ない。できれば書面でやりとりしたい（仕事等で相談室に行く時間がないし、電話だと聞きたいことを聞きそびれたりするから）。
- 特に産後すぐは体も心も大変疲れている状態なので、1ヵ月に2～3回、1日に何時間か赤ちゃんを安心して預けて、赤ちゃんを育てている人が休むことが出来る施設（サポート）があれば良いと思う。
- 子どもが小さく外に出られない時期に、どこに頼れるサポートがあるのかわからなかったもので、まずはどんなサポートをしてもらえるのか、わかりやすい何かがあると良いと思います。

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

【その他の意見】

- 親へのサポート。親が病院（特に歯科）に行きたくても乳児と2人では難しい。病院の近くに託児所のような施設がほしい。また、そのような施設の紹介。外出する際に、ベビーカー入店OKの店や、たたみのある飲食店マップ等があると、育児の気晴らしになる。
- 上の子の発達の事で、色々な施設で相談できる機会がありましたが、どこに行っても「最後はお母様の判断です」という言われ方をすることが多く、正直どうしていいかわからない事が多かったです。提案をするにしても、ただできる事（相談場所や支援施設の案内）を並べるだけでなく、「まずこれをしてみては？」という感じで何か1つか2つ勧めてもらえたりはしないのでしょうか（現状維持で様子を見ては？という提案でもいいので）。グレーゾーンにいる子ほど、親は何をしていいのかわからないと思います。
- 共働きフルタイムなので（残業あり）毎日忙し過ぎて、子供とゆっくり過ごす時間が少なく、子供の精神面に影響しているのではないかと思うので、小さい子供がいる家庭は、時短勤務が当たり前に使え環境があると良い。職場の制度としては、あっても使えない状況。使いづらい。いつも、休む（子供の体調不良時）と思われる。
- 八戸市で「ママ、子ども、パパ」が参加できるイベントを主催してほしい。その際は、バリアフリー、授乳室、オムツ替えの部屋等ママが気兼ねなく行けるような作りしてほしい→近場で、駐車場無料が好ましい。もっと子どもを持つ家族があそべる場所が欲しい。
- 車を運転出来ないと子育て世代包括支援センターなどへ行くことすら出来ない状況をまず何とかしてほしい。
- 地域ぐるみの子育てのイベント等があればいいと思う。子育て世代は地域の交流が少ないと思う（町内会に入っている人も少ないと思うし）。
- 子育ての大変な事などを共感し、母の精神面を支えてもらえるだけで頑張ることができます。インターネットなどで経験や方法などは知ることができますが、身近な人から「がんばっているね」など声をかけてもらえるだけで気持ちが軽くなります。
- 雨の日や、冬に子供があそべる場所がほしい（はっちなど良いが駐車場に止めたり、駐車料金がかかるのでやっぱり長くはあそべない）。こどもはっちのおさがり市のようなもの（無料で衣服を提供してくれる）がもっとあれば助かります（年2回ですが増やしてほしい）。フリマ出店（500円）の出店社数ももっと増やしてほしい。出店側も助かります。衣服やベビーカー、自転車などの無料貸出などがあれば良いかな（子供用品）。掲示板などがあっても良いですね。

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

- 子育ての要所要所で子どもがきちんと育っていることや自分の子育てのどこが良いのか、改善した方がいいことなのか、など伝えてもらえると自信になると思います。どうしても友人のやり方と比べたり、自分の親に否定されたりと子育てに自信をなくすことも多いので、客観的に子どもを見てアドバイスをもらえる、ということがあると助かります。しかしどこかに行って相談するという時間もないので、できれば保育園で定期的にそのような機会があると助かりますが、保育士さんにとってもよくしてもらっているので仕事を増やすのもどうかな…とも思います。各保育園にでむいて相談にのってくれる人がいるといいのかも。
- 子供が発達障害の可能性があり、障害への対応の仕方は様々アドバイスしてもらえる機関はあるけれど、親の精神面でのサポートをしてほしいと思う。障害を受容するには時間がかかるし、子供の生活・行動への対応で、精神をコントロールすることが大変です。
- 市役所内にベビーカーを設置して欲しい。
- 親子で遊んだりできる行事や施設。自分より子育て経験のある人たちから話が聞きたい。子育てサロンみたいにやってるのも楽しいんですが、ゆっくりお茶をしながら昔ながらの知恵など教えて欲しい。
- 幼稚園に入る際、まず何から行動すれば良いのか分からずに困ったので、その地域のおすすめ？の園だったり、どういった選択肢があるのか等、教えて頂けると助かると思います。地元の方や八戸出身の方は、周りから色々な情報が入ると思いますが、引越して来てあまり情報がないと、不安しかありませんでした。一覧表は頂いたのですが、どの園が良いか見に行くのが大変でした。
- 休暇をとりやすい風土、人材の育成。共働き家庭の為の子供の看護、長期休業等に合わせた制度。子どもが安心して遊べる場所・施設の整備と、時間の拡充。親子で利用する市の施設や行事の、利用料の引き下げ。制度や支援を利用する為の事前準備や検討の為の、わかりやすい詳細な情報開示。
- 子どもの心理を知りたいと思う事がある（例、ウソをつく事がある、それは何故だろう？）。少しでも子どもの事が分かる為のセミナー？教室のようなものがあれば参加したい。教育面でしつけ方、あらゆる場面での注意の仕方などを教えてくれる講座のようなものを設けて欲しい。

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

教育・保育環境の充実、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

【地域における子育て支援の充実に関する意見】

- 平日の子育てサロンなどのサービスは充実しているが、土日に遊ばせる場所がない。冬場、公園のかわりに遊べる屋内スペースが少ない。市や県での子育て世代の経済的サポートがもっと欲しい。
- 赤ちゃんの時（保育園を利用する前）に利用できるような施設が少ないので増やしてほしい。支援センターを以前利用したが、時間等が決まっていたので、もっと自由に行ける場所を増やしてほしい（無料で）。医療費など、所得制限があったりするので、制限等をなくして一律にしてほしい。他の市町村に比べて、八戸市は子育てに力を入れているとは思えない。もっとサービス等（医療費、保育料）施設を充実させてほしい。妊活サポートにも力を入れてほしい。
- 八戸市としての取り組みはHP等を見て、少しはわかるが、地域として子育てに対する支援を行っているのかもわからない。高齢な方の多い地区では遊具のある公園も少なく、子どもと15分以上かけて公園まで歩かなければならない。仕事をしていると幼稚園の園庭で遊ばせる時間がなく、仕事休みの日は園も休みで遊ばせる場所がないと感じる。
- 地域的な問題だとは思いますが、子育てサロンの予約がいっぱいで、利用できない事が多々ある。また予約制のサービスが多いので、急遽参加したくなくても使えない事が少し不満。室内でも体を使って遊べる施設が多いと、座っているより、動きたい子供にはありがたい。天気が悪いと、一つの施設に集中してしまい、なかなか思いっきり遊ばせられないのが、かわいそうな時がある。
- 子供と遊ぶ場所を増やして欲しいです。公園の遊具が少ないためすぐにあきてしまっています。全ての公園に遊具を増やすことは困難だと思うため、大きな公園（たくさん遊具があり、アスレチックなど子供が1日居てもあきないような場所）を八戸にもできれば子供は満足できると思います。また雨や雪などの日でもたくさん遊べる施設があればと思います。子供たちが満足できる場所や喜べる環境を作ってあげれば自然と八戸にも転入を希望する人が増え、八戸の活性化にもつながると思います。住みやすい街、魅力ある八戸を目指すためにも一番の最優先は子供たちへの配慮が必要だと思います。それを達成することによって八戸も良い街、または他県からの移住者も増えていくと考えると感じました。八戸のためにも、また、この街で住んでいる人達のためにも検討よろしく願いいたします。

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

- 市内にもっと遊戯施設を充実してもらいたい。既存の施設では冬季閉鎖などで、利用できる期間が限られていたり、魅力的なイベントが少ないと思う。オールシーズン利用可能なものがもっとほしい。
- 以前住んでいた他県には、家の近くに無料で子供が遊ぶことができたり、手遊びや工作などできるイベント、親が交流できたりスタッフに相談できる施設が多くあり、子育ての環境が整っていました。八戸にはこどもはっちというすばらしい所がありますが、料金がかかること、幼稚園などに通う前の幼い子が毎日遊べて、他の子どもたちと関わることでできる無料の子育て支援施設があるといいです。また、乳児等医療費助成の所得限度額設定が低すぎるため、医療費が多くかかります。子育てをするには、八戸市はあまり良い環境とは思えません。色々な地域に住んできたのでそう思いました。

【安全・安心なまちづくりに関する意見】

- 学童保育か病児保育が保育園や小学校と隣接して設置されていない。防犯灯が少なく、陽が暮れた後は暗い場所が多く、不安がある。
- 治安や防犯体制が整っていれば安心します。見守り隊などとてもいいと思います。
- 道路がとても狭く、散歩やベビーカーでの移動の際、車の往来に非常に気を遣う。徒歩圏内に公園がないので、気軽に外遊びできない。近くに保育所がいくつかあるが、道幅が狭いので、子供たちが歩いている時など、運転にも気を遣う。
- 通学路（歩道）が、ガタガタで、子供がつまづいたり転びそうになっている。危険な高さのブロック塀がある。部活帰りの道が真っ暗。7年前、ベビーカーを押していたら、道路がななめで、ベビーカーがたおれてしまい、1才前の子供が、頭からコンクリートに落ちたことがある。大人がベビーカーをつかんでいても、たおれる位の感じでした。去年、工事が行われ少し良くなりました。3人以上子供がいる人への、何らかの免除があればうれしい。就学以降も学費が安くなるなど…。
- 歩道整備。段差解消。ベビーカー通行可能な道路整備。
- 街灯が少なく、歩道もない。子供がいる家庭にとっては、住みづらいです。防犯、安全面でも、整備して欲しいです。子供にも、高齢者にも優しいまちづくりをして欲しいです。

【幼児教育・保育の充実に関する意見】

- 消費税10%に伴う、「幼児教育・保育無償化」が実施された場合、無償化により認定こども園等の施設が余計いっぱいとなり、預けたくても預けられない環境が生まれないか心配です（入園させたくてもできなかった人は??）

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

- 兄弟上に2人いるのにも関わらず保育園に入れない。保育園に入れたいのに、上の子2人が在園するために早く仕事につかないといけない。下の子はどこに預ければいいのか悩んだ。預ける所ないのに働けない。一時保育で預けているからとてもお金がかかる。遊ぶ所が少ない。寒い時期や雨の日に行く場所がない。
- 支援センターがもっとたくさんあるか、利用しやすいとありがたいです。また、保育園への入所が難しい、厳しいときいているので、入所がもう少ししやすくなるとありがたいです。幼稚園の預かり保育などが充実してあると、保育園への入所以外にも選択肢が広がるのでありがたいと思います。保育園を利用したら、その対価はきちんと払いたいです。なので、無償である必要はなく、その分、数を増やすとか、サポート体制にお金をかけてもらいたいと思っています。また、小学校入学後の預かり先も確保できるのか不安です。
- 住んでいる地区の保育園は常に空きがなく、一時預かりも申し込めず、遠い場所（地区）をお願いせざるを得なかった。迎えの時間も一分単位。遠いので、その時間を含む計算で仕事を見つけなければならず、限られる。仕方がないことかもしれないが、生活のことを考えると、迎えの時間が短縮出来るよう、やはり近くの保育園を利用したい。
- 小学校の学区や通園のしやすさを考え、学区内での保育園で申請しても、いつも入れない。特に0歳児はどこも保育園でも入所が難しいので、どうかしてほしい。近隣で天気左右されずに遊べる場所が少ない。“こどもはっち”等に時折連れて行くが、街だと駐車場が空いてない、もしくは建物から駐車場が遠く、子どもを連れて歩くには危険だったり、不便。車道はよく修繕しているのを見かけるが、歩道はそのままなことがほとんど。段差が多かったり狭かったり、電柱が歩道内に入り込んでいて傘をさして歩けなかったり、子どもの手をひいて歩けなかったりする所があるのはどうかしてほしい。事業所が、子育て世代を気兼ねなく雇えるような特典のような何かがあれば、もっと子育ても仕事もしやすくなるのかなと思う。女性も働く現代社会だからこそ、保育所の充実はもちろん、事業所にも対応していただきたい。全ての子育て世代の要望に応えるのは難しいと思いますが、これからの八戸を支えていく子どもたちが暮らしやすい、「ずっと八戸に住んでいたい、ここで子育てしたい」と思ってくれるような魅力ある市にしていきたいです。よろしくをお願いします。
- 0才児で保育園に入園することが、とても難しかった。11ヵ月で仕事復帰したが、7ヵ月保育園が決まらず、それまで一時保育でしのぎました。周りにも、2人目を産んでも保育園に入れないと困っている人が多い。保育園に入れたい→仕事に戻れない→辞める、という人もいます。実際保育園に入れても、病気で休みになることがあると、預ける人がいないと両親どちらかが休まないといけなくなる。病児保育も2ヵ所しかなく、定員もあるため、預けられないことが多い。

子ども子育て支援事業計画二一ス調査 自由意見集（就学前児童）

【その他の意見】

- 子どもが4才になったので、今後学童保育を利用したいが3年生以上はみてもらえない。子どもだけで家に何時間もおいておくことや、友達と大人といない場ですごすことを考えると不安である。
- 仕事をしていると支援もサービスも行くことができない。保育園の先生方にまかせっきりになってしまい、大変申し訳なく感じる。また、自分の子どもが発達障害ではないかと感じたりしても、3才児健診までは仕事を休んで相談に行くことも難しい状況である。市でもう少し積極的に情報を発信してくれると助かる（新聞などに書いてあっても、新聞をとっていないとみられない）。ほっとするメールみたいなもので、もう少し多数の人にも情報が届くようにしてほしい。市で何をしているのかどんなサービスがあるのか全く知らなかった。
- 子育てサロンは、月1回だと、煮つまるのもう少しやってほしい。交通量が多い所を通らなくてもいい道があれば保育園に安心して歩いていける。昔程、公園に遊具がない（危ないといわれてなくなっているが、私は楽しかったから）…近所には鉄棒しかない。
- 健常児なら特に不満もなく普通に満足いく支援ではある。障害を持って生まれた子に関しての、環境や支援について満足度は低い。どんな支援があるのかすらわからず、自ら調べて聞かなくては教えてくれる事もなく、医療機関との連携もイマイチ。スペシャルニーズのある子供に対して専門の支援員というか、案内してくれる人がいると、すごく助かるな、と思います。
- 「はっち」のような施設をもっと増やしてもらって、家以外の場所で子供が遊べる場所を作ってもらいたい（特に未就学の子供以外、小学生が遊びながら学べる場所）。休日、夜間時など緊急な時、安心して受診できる医療機関を増やしてほしい。
- 子供を育てるのにお金がかかりすぎてしまう。働くことを最優先しなければ家族の時間が作れ、1人での育児の負担も減るのに…。もっと産み育てたくても、かなわない。
- 以前団地に住んでいた時は、敷地内に公園があり、帰宅後、そこに子どもたちが集まり、そこで同世代の友人が出来たり、交流もあったが、今の所には、そのような場所もなく、地域の公園もあるようだが、雑草などの手入れがされておらず、遊ばせたくない環境である。実際、小学生くらいの子になると、部活がない日など、公園には行かず、家の玄関前に座り込みゲーム等をしている（親が居ない為、家の中に入れないので）。また、平日は共働きのため、子供たちと遊べるのは日、祝等のみになるが、イベントなどの情報をネットで一覧できることが出来ればもっと充実した休みになるのではないかと思う（市、行政のみだけでなく、デパートなどの各種イベントも）。